

被扶養者認定継続申告書 [記入例]

①【調査対象者が子のとき】

所属所コード
組合員番号
組合員氏名

※別居の場合仕送り額の記入必須

太枠内のみ記入してください。

被扶養者氏名	性別	生年月日	続柄	同居・別居	認定要件	所得の種類	年間所得額	新区分	扶養手当の有無	認定取消日
		元 年 月 日	次女	同居 別居	10	アルバイト収入	700,000円		有 無	
調査対象となった子に、配偶者がいる場合は、有に○をし、年間所得額を記入してください。				被扶養者の配偶者	所得の種類	年間所得額				
				有・無						
				※配偶者がいる場合で収入が無いときは、所得の種類なし 年間所得額 0円と記入してください。		合計年間所得額	700,000円			

調査回答日時点での状況を記入してください。

<別紙1> 扶養事情説明書で記入した(1)の年間総収入額を記入してください。

②【調査対象者が配偶者のとき】

所属所コード
組合員番号
組合員氏名

太枠内のみ記入してください。

被扶養者氏名	性別	生年月日	続柄	同居・別居	認定要件	所得の種類	年間所得額	新区分	扶養手当の有無	認定取消日
		元 年 月 日	妻	同居 別居	10	給与 その他	500,000円 300,000円		有 無	
被扶養者からみた配偶者は、組合員となるので、記入の必要はありません。				被扶養者の配偶者	所得の種類	年間所得額				
				有・無						
						合計年間所得額	800,000円			

調査回答日時点での状況を記入してください。

<別紙1> 扶養事情説明書で記入した(1)の年間総収入額を記入してください。

③【調査対象者が親のとき】

所属所コード
組合員番号
組合員氏名

※別居の場合仕送り額の記入必須

太枠内のみ記入してください。

被扶養者氏名	性別	生年月日	続柄	同居・別居	認定要件	所得の種類	年間所得額	新区分	扶養手当の有無	認定取消日
		元 年 月 日	実母	同居 別居	10	年金	900,000円		有 無	
調査対象となった母に、配偶者(組合員の父)がいる場合は記入してください。 扶養事情説明書(2)にも記入が必要です。				被扶養者の配偶者	所得の種類	年間所得額				
				有・無	年金他	700,000円				
				※配偶者がいる場合で収入が無いときは、所得の種類なし 年間所得額 0円と記入してください。		合計年間所得額	1,600,000円			

調査回答日時点での状況を記入してください。

被扶養者に配偶者がいる場合、<別紙1> 扶養事情説明書で記入した(1)(2)の年間総収入額の合計を記入してください。